

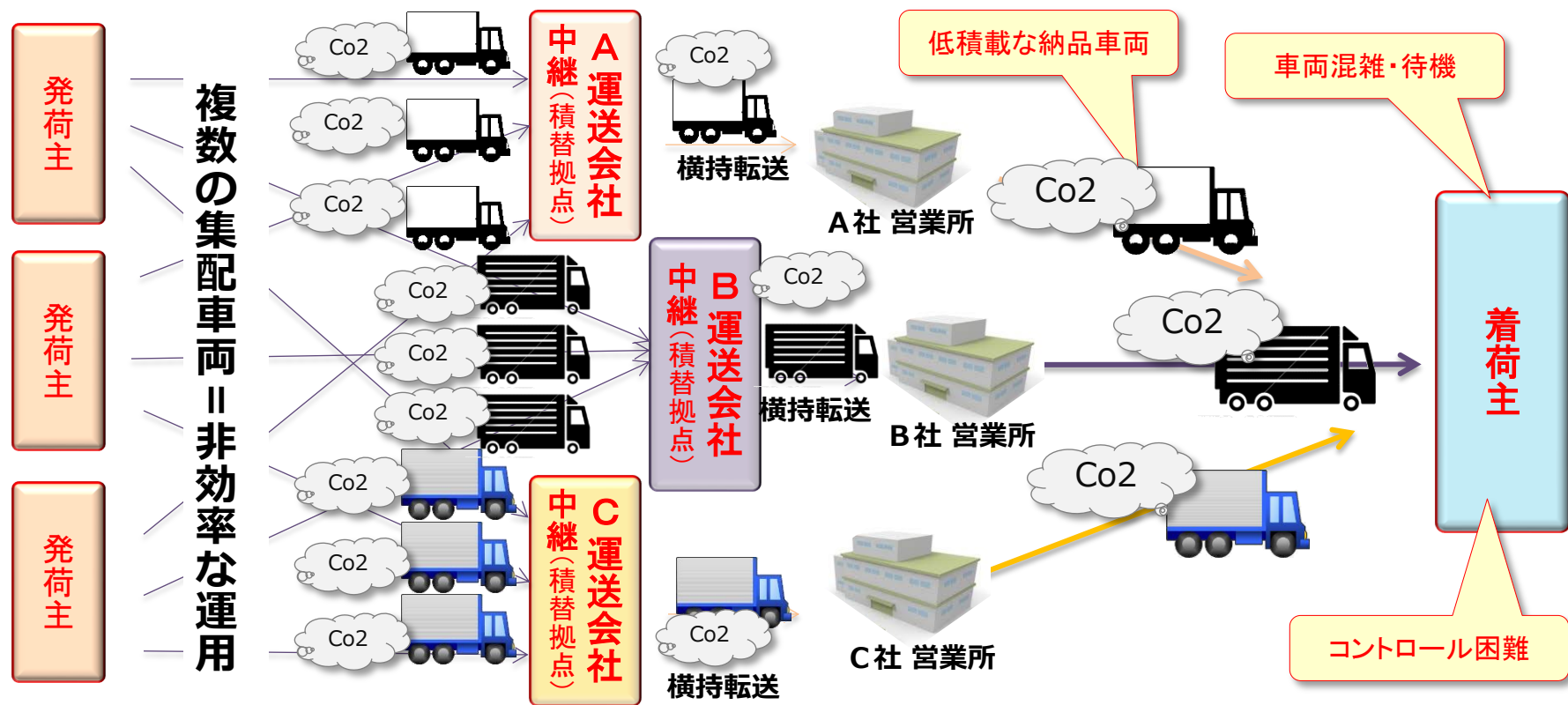
テーマ『 小口輸送の効率化 = SAGAWA スマート納品 ⑩ 』

2016/11/25

佐川急便株式会社
東京本社 営業開発部

通常の小口輸送で考えられる課題

小口輸送の流れ



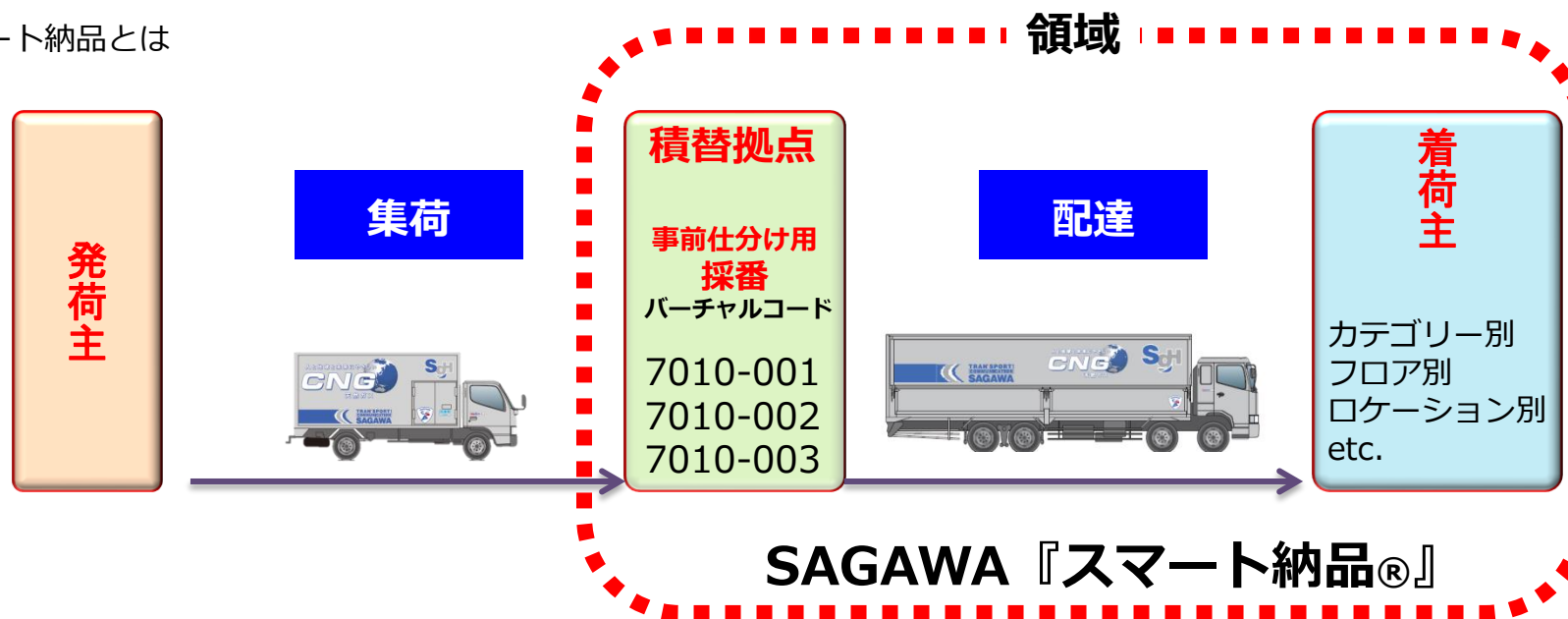
- 複数の集配車両＝業務の煩雑化による非効率な運用
- 複数の運送会社による拠点間（横持）転送が発生
- 配達車両では低積載の発生と、納品先での待機と手待ちが発生

効率の良い小口輸送をするために

様々な業種業態の荷主が存在するなか、取扱う貨物も小さな物から大きな物、そして重量物や異形物など多岐にわたる輸送が必要とされております。
SAGAWAの『スマート納品®』は、このような様々な種類の貨物に対応した、着荷主と連携した最適な輸送方法を提供しております。

★小口輸送の効率化 = SAGAWA『スマート納品®』

●スマート納品とは

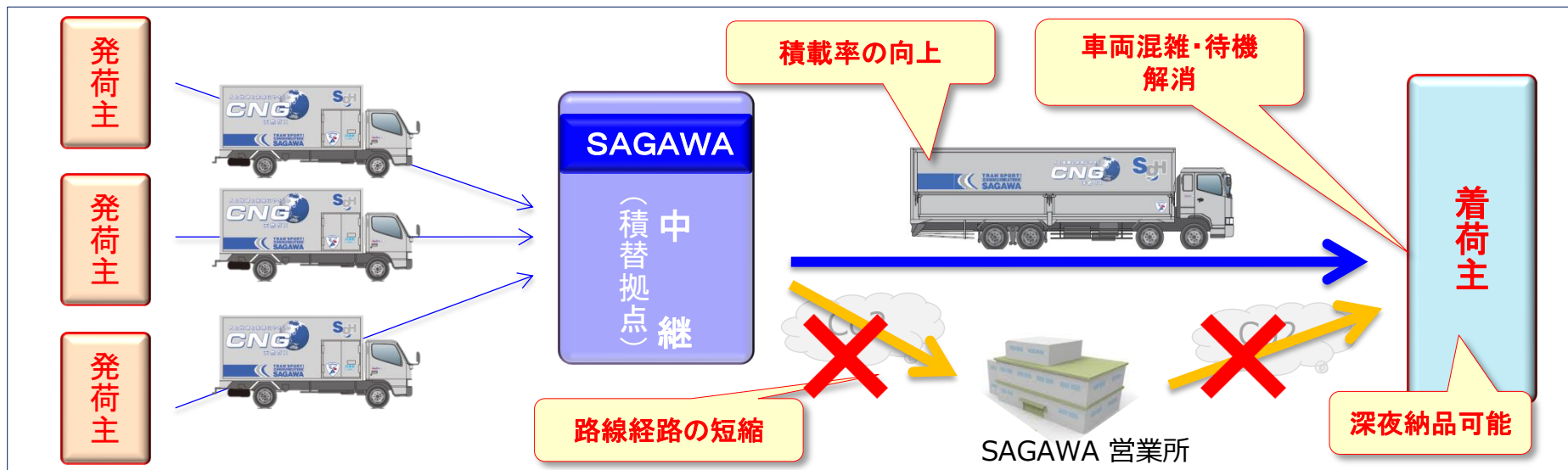


着荷主に着目した『オーダーメイド納品』を実現！

SAGAWA『スマート納品®』による小口配送

■ 着荷主と連携した『スマート納品®』による効果と特徴

- ✓ 3辺計260cm迄 重量50kg迄、また異形物 長尺物・平物（3辺計600cm迄）も取扱可能
⇒様々な大きさ、重量、荷主の業種業態に幅広く対応可能。
- ✓ 着荷主からの『スマート納品®』推奨により、効率のよい事前仕分けを実現
⇒発荷主からの小口貨物を集約することで積載率を向上。適正車両台数にて納品。
- ✓ 輸送先及び輸送量に応じて、拠点経由方式と直送方法を使い分けリードタイムを短縮
⇒路線経路を最短ルートで設定し、CO2排出量を最小限に抑える。
- ✓ 『スマート納品24』により深夜納品など出庫時間の調整を行い、計画的な貨物輸送を実施
⇒深夜納品により、渋滞回避と燃料消費量の抑制



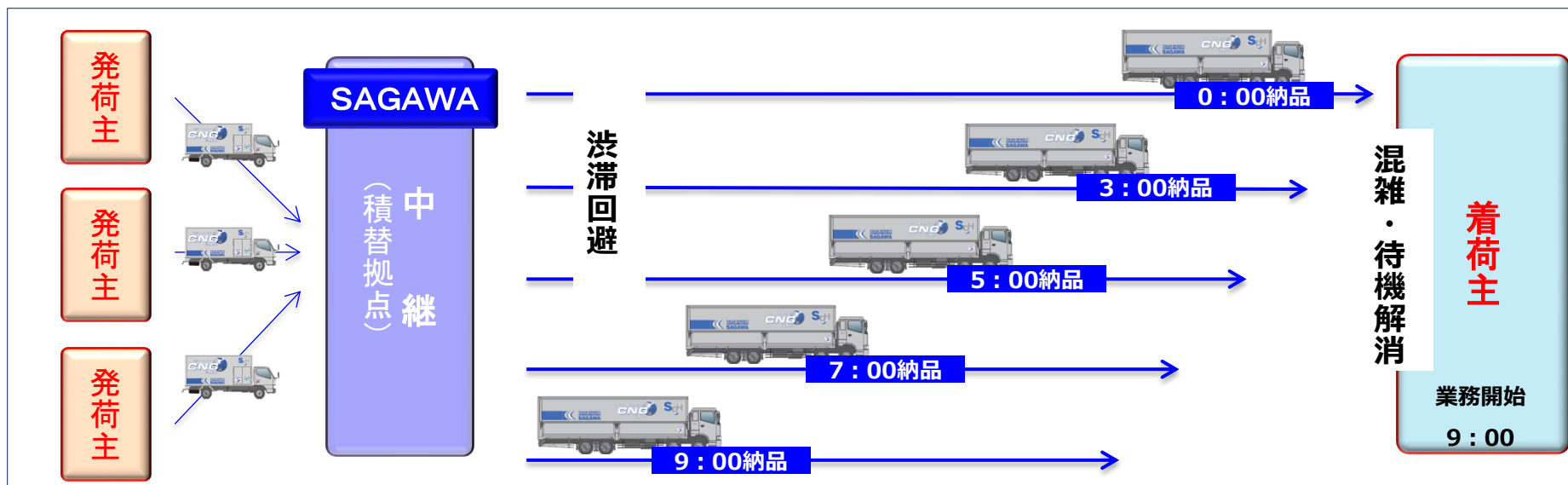
■『スマート納品24』

【特徴】

道路交通量の少ない深夜に随時納品をすることにより、より効率の良い納品が可能となるサービスです。

【効果】

- 道路状況の影響が無く、正確なダイヤ運行が実現。
- 渋滞を回避することにより燃料消費量を最小限に抑えられる。
- 着荷主様の業務開始時間までに納品が完了。スムーズに業務開始が出来る。



■『スマート納品® 配達情報サービス』

【特徴】

『スマート納品®』を導入頂いている着荷主向けに、何個の物量が輸送されているかWeb上でリアルタイムに確認することが可能なサービスであります。

【効果】

- 全国に点在する発荷主より、現時点で何個集荷されているか把握が可能。
- 翌日の納品個数がわかることで、荷受に適正な人員配置が可能。
- 全てのWeb情報は15分毎の自動更新により、常にリアルな情報が確認できる。

